

朝日インテック株式会社

1. 会社の概要

- (1) 会 員 名：朝日インテック株式会社
- (2) 所属部会：関西金属機械部会第2分科会
- (3) 資 本 金
64億4,279万円（2020年12月末日現在）
- (4) 従業員数
連結8,929名（2020年12月末日現在）
- (5) 主要製品
 - ①医療機器：心臓血管のカテーテル治療などに用いられるガイドワイヤー及びカテーテルなど
 - ②極細ワイヤーロープ及び端末加工品
- (6) 企業理念
我々は、医療及び産業機器の分野において、安全と信頼を基盤とする「Only One」技術や「Number One」製品を世界へ発信し続けることにより、全てのお客様の「夢」を実現するとともに、広く社会に貢献することを目指します。
 1. 「技術の開発」はわが社の生命であり
新しい技術、商品の開発に挑戦する
 2. 「顧客第一」をわが社の心として
最高の商品、サービスを提供する
 3. 「業績の追求」こそわが社の魂であり
企業の繁栄と個人の幸福を追求する
- (7) 会社ロゴ



Asahiの「A」とInteccの「I」をパーツに用

いて「a」をシンボライズ化。拡大を意味するオーバルイメージと、躍進をイメージするイタリック表現により、小さな「a」を出発点として未来と世界に向かう企業姿勢をマークに込めました。

2. 知的財産部門の概要

(1) 組織上の位置及び名称

当社の知的財産部門は経営層直轄で、名称は知的財産グループ（以下、知財G）です。

(2) 構成及び人員

知財Gは総勢18名で、メディカル事業に関する特許権利化等を担当する第1知的財産チームと、産業機器事業の特許権利化、調査及び商標などを担当する第2知的財産チームで構成されています。また、若手知財担当者は、開発部門との連携強化を目的として、1年以上開発現場でのOJTを行うことを義務付けています。

(3) 沿 革

長年、管理本部内で知的財産法務グループとして活動して参りましたが、2012年に知財部門をさらに強化する観点から経営層直轄の知財Gとなり、その後増員を重ねて現在に至っております。

3. わが社の知的財産活動

(1) 知的財産委員会

当社の知財活動及び当社を取り巻く知財環境などを経営層に対して報告し、特許戦略などを議論する知的財産委員会を定期的で開催しています。さらに、同委員会では当社の知的財産に関する重要事項の意思決定を行っています。

本文の複製、転載、改変、再配布を禁止します。

(2) 権利化業務

創業以来、開発者の特許に対する意識は非常に高く、多くの発明提案があります。知財担当者は開発の初期段階から開発者と緊密に連携しつつ、クリアランスと開発成果の権利化を行っています。

重要な製品に関する特許出願については、分割出願を活用して多面的に権利化を図っています。また、近年では海外売上高比率が高まっており、米国、欧州及び中国を中心とした海外でも積極的に権利化を進めています。

知財Gでは年間の特許出願件数等の目標を定めておらず、技術的な価値及び事業との関連性を考慮して重要な発明の権利化業務に取り組んでいます。

(3) 知財管理

会社規模の拡大に伴い、管理対象となる特許等の出願及び権利の数が右肩上がりに増える現状に鑑みて、電子包袋システム及び各種業務のワークフローシステムの導入を検討しています。

(4) 海外知的財産活動

海外の子会社及び開発拠点の知財活動も当社で一括的に管理を行っています。タイ工場に併設され、エンジニア約100名を擁するタイR&Dへは当社から知財担当者が定期的に訪問し（コ

ロナ禍で現在は自粛中）、発明の発掘及び知財教育を実施しています。

4. 今後の課題

当社は中期経営計画の重点施策の一つである「新規事業の創出」へ向けたM&Aなどの多くの投資を行っています。今後は、この投資に見合った成果を上げるための事業戦略に特許戦略を組み込み、知的財産で事業の成長を加速させるために、事業部と一体となった取り組みが重要となってきます。



グローバル本社（愛知県瀬戸市）

（原稿受領日 2021年7月29日）